

2013年12月2日

「大学間連携事業 PBL 企画への学生参加者募集について」

大学間連携共同教育推進事業において、下記の要領で PBL 企画への学生参加者を募集いたします。

当企画は、3 ヶ月（Quarter 制の冬学期）乃至 6 ヶ月（冬学期と春学期）にわたる本格的なスタンフォード大学の国際 PBL（Stanford' s International Project Based Learning, ME310）全体への参加は負荷が大変大きいということから、参加し易い実施形態へ変更した内容となっています。

交通費・宿泊費などの費用は、各大学の旅費規定に沿って実費で支給されます。興味をお持ちの方は、是非ご検討ください。

尚、応募者多数の場合は選考となりますことをご了承ください。

記

参加募集学生数：九州大学・熊本大学・九州工業大学・福岡工業大学の 4 大学大学院修士課程（博士前期課程）学生、各大学 2 名。この合計 8 名の学生で訪問研修チームをつくる。

応募方法：12月16日（月）までに各大学の大学間連携委員教員、または事務局へ下記 5 項目を添えて申し込みを行うこと。

1 所属、2 学年、3 氏名、4 メールアドレス、5 国籍

実施内容：起業に深く関わってきた米国カリフォルニア州スタンフォード大学の設計工学センター（CDR）の国際 PBL および同シリコンバレー（San Francisco Bay Area）のベンチャー企業訪問研修

実施時期と期間：2014年3月（中旬ごろ予定）で1週間の現地滞在。

おおよそ2日間を PBL 研修に2日間を企業訪問研修に充てる予定。ただし、8名の訪問大学院生チーム構成員が確定した後、12月下旬から訪問の日程情報をチームに与えて旅行計画立案、スタンフォードの国際 PBL 学習、シリコンバレーのベンチャー企業やインキュベーション等学習に関して、現地情報も含めた数回の勉強会をチームで行ってもらおう。考え方としては学生自ら計画することを基本にして、先方へ連絡の必要があればチームで連絡（コレポン）を行うことなど自主的な対応が望まれる。

実施評価：教員がアドバイザーとしてこの企画に参加し、実施評価を行う。

* この PBL 企画は今年度、試験的に行うものです。

（連絡先：大学間連携共同教育推進事業事務局） jimu@renkei.ees.kyushu-u.ac.jp
九州大学 伊都キャンパス W2 号館 559 号室 TEL/FAX：092-802-3696